

「NATURAL RUBBER ゴム先物取引のご案内（以下「本冊子」という。）」に関する著作権は、株式会社大阪取引所（以下「大阪取引所」という。）にあります。本冊子の一部又は全部を無断で転用、複製することはできません。

本冊子は、大阪取引所の先物取引に関する制度の概要説明のみを目的として提供されるもので、先物取引の勧誘を目的としたものではありません。先物取引においては、相場の変動等によって損失が生じるおそれがあり、差し入れた証拠金の全部若しくは一部を失う、または、差し入れた証拠金を超える損失を被ることがあります。

また、相場変動等により証拠金額に不足が生じた場合には、追加の差し入れが必要となります。お取引に際しては、あらかじめお取引先の金融商品取引業者等より交付される契約締結前交付書面等の書面の内容を十分にお読みいただき、商品の性質、取引の仕組み、リスクの存在、手数料等を十分に御理解いただいたうえで、御自身の判断と責任で取引を行っていただきますよう、お願いします。

また、本冊子に含まれる記述などの使用に関し、大阪取引所は一切責任を負いません。大阪取引所は本冊子に記載の事項に関し、将来予告なしに変更することがあります。

金融商品取引業者等使用欄

# NATURAL RUBBER

## ゴム先物取引のご案内



NATURAL RUBBER  
ゴム先物取引のご案内  
2023年8月発行

編集・発行 株式会社大阪取引所



〒541-0041 大阪市中央区北浜 1-8-16  
TEL: 06-4706-0800 (代表)  
URL: <https://www.jpjx.co.jp>

# ゴム投資の魅力

天然ゴムは原則1年を通じてゴム樹から樹液を採取できますが、生産には周期があります。ひとつは、一般的に落葉期(ウインタリング)から1ヶ月程度ずれた時期の「減産期」、もうひとつは、雨季の「増産期」、これ以外の時期は通常の生産期となります。

天然ゴム価格は、景気動向などに影響を受けるほか、減産期には上昇しやすく、また増産期には下落しやすい傾向にあります。

## 【ゴムの特徴】

天然ゴムの主な形態は、ゴムの木から採取した樹液成分のラテックス(液状ゴム)、ラテックス液を凝固させてシート状にしたUSS(未くん煙シート)、USSをくん煙したRSS(くん煙シート)、樹液採取容器に付着して固まったゴム片などを粉碎、洗浄、乾燥してブロック状に固めたTSR(技術的格付けゴム)があります。

天然ゴムは、タイ、インドネシア、ベトナムなどが主要な生産国となっています。消費は先進国が成熟傾向を強める一方、中国やインド、東南アジアなど新興国では、急激な経済成長と歩調を合わせて拡大しています。天然ゴムは合成ゴムでは代替できない性質特性があり、総需要の8割近くを占める自動車用タイヤを始め、航空機のタイヤ、高層ビルの免震構造、医療用器具など、用途は多岐にわたります。総需要のほとんどを自動車用タイヤが占めています。



## 【ゴム先物取引】

世界のゴム市場は、豊富な生産量を背景としたアジアを中心に形成されています。ゴム市場は、現物市場とその派生市場である先物市場から構成されています。先物市場は、大阪取引所(OSE)のほか、シンガポール取引所(SGX)、上海期貨交易所(SHFE)があげられます。OSE・SGXの先物市場では、国際機関や生産国の公的機関によって格付けされた最も標準的なRSS3号とTSR20番を上場しています。

ゴム市場では、大阪取引所の価格指標性が高く、アジア域内に限らず世界の市場に対する情報発信の役割を果たすとともに、価格変動リスクのヘッジの場として様々なプレイヤーに利用されています。



天然ゴムの生産地域

# ゴム先物取引とは

大阪取引所のゴム先物取引は、将来のある時期におけるRSSまたはTSRの売買を約束する取引です。

## 1 買いからでも売りからでも取引ができます

ゴム先物取引は、決められた期日までに反対売買を行い、差額を決済して取引を終了させることができます。このため商品そのものの保有を目的としなくても、将来、価格が上昇しそうだと予想すれば「買い」から、反対に商品を保有していなくても、将来、価格が下落しそうだと予想すれば「売り」から取引を始めることができます。

## 2 レバレッジ効果で資金効率の高い資産運用ができます

ゴム先物取引は証拠金取引であるため、投資資金の何倍もの金額に相当する取引を行うことができます。これを“レバレッジ効果”と言いますが、投資家はレバレッジ効果を味方につけることにより少額の投資で大きな利益を狙うことが可能になります。ただし、相場が予想とは逆の方向に動いた場合には、損失が大きくなることにも注意が必要です。

## 3 取引所取引です

取引が行われる大阪取引所は、金融庁の許可を受けた公的な取引所です。取引の決済の履行は清算機関が保証し、さまざまな投資家保護制度も完備されています。

## 4 FX取引等との損益通算が可能です

申告分離課税により税率は一律20%※で、損失は3年間の繰越控除が可能です。また、日経225先物取引やFX取引など他の金融商品先物取引及び店頭取引等による損益との通算が可能です。

※2013年1月1日から2037年12月31日までの25年間、所得税額に対して2.1%の復興特別所得税が追加的に課税されます。

### 値上がり要因例

国際天然ゴム価格の上昇

天然ゴムの生産量減少

世界の景気好調

世界的な緊張拡大

原油価格の上昇

対ドル円相場下落

国際天然ゴム価格の下落

天然ゴムの生産量増加

世界の景気不調

世界的な緊張緩和

原油価格の下落

対ドル円相場上昇

### 値下がり要因例



# ゴム価格を動かす主要因

## 1 天然ゴムの生産動向

天然ゴムはタイ、インドネシア、ベトナムなどが主な生産国であり、世界の約70%が東南アジアで生産されています。天然ゴムは一年を通して生産されますが、大阪取引所ゴム市場の標準品であるRSS3及びSTR20※の生産国であるタイの生産量は、2月後半から春先にかけて乾季の到来とともに減少し、雨季にあたる11月から翌年2月中頃までは増加します。しかし、年によっては乾季、雨季の到来にズレが生じると生産量が増減するため、生産国の天候から目が離せません。特に異常気象には注意が必要です。

※STR20はタイ産のTSR20

## 2 世界の景気動向

天然ゴムの需要は、自動車の生産・販売台数に左右されます。自動車の生産台数は経済成長や景気動向によるところが大きく、世界最大の自動車生産国・天然ゴム消費国となった中国、主要な自動車生産国である米国・日本・欧州における景気動向と自動車の生産・販売台数は注視する必要があります。

## 3 原油価格の動向

原油価格が高騰すると、ゴム価格は上昇し、逆に原油安となるとゴム価格が下落するという連動性が見られることがあります。その要因は、合成ゴムと天然ゴムの相互代替の関係で、合成ゴムは石油製品である石化原料のナフサから作られるため、一般的に原油価格が上昇するとナフサの価格も上昇し、合成ゴムの価格上昇に繋がるからです。一方、原油安であれば、合成ゴムの価格が下がってその需要が増加し、天然ゴムの価格を押し下げる要因にもなります。

## 4 為替動向

生産者はタイ・パーツ、インドネシア・ルピア、ベトナム・ドンなどで、また輸入国はドル、ユーロ、円、人民元などの本国通貨で最終決済します。その交換レートになる為替の動きは、ゴム市況に直接的な影響をもたらすため、その動向は注視する必要があります。

# 大阪取引所では2種類のゴムが取引されています

## RSS (Ribbed Smoked Sheet)

RSSは、ゴム樹から採取したラテックスを凝固させ、シート状に圧延したもの（USS: Un Smoked Sheet、未燻煙シート）を燻煙した天然ゴムの代表品種です。等級は、視覚的に1X号から1号、2号、3号、4号、5号まで6等級に格付けされ、このうち最も生産量が多く国際取引量も多いのは3号です。大阪取引所が上場するRSSも3号が取引の対象（標準品）です。

RSS3号は、タイ先物取引所（TFEX）、シンガポール取引所（SGX）、上海期貨交易所（SHFE）でも上場されています。



\*左上の写真は USS。



## TSR (Technically Specified Rubber)

TSRは、カップ・ランプ（ゴム液が収集カップの中で自然凝固したもの）やUSS等を原料とし、粉碎、洗浄後にブロック状に成型し、品質検査された天然ゴムです。RSSのように視覚的に格付けせずに、成分分析の結果により格付けするので技術的格付けゴムといわれます。

品質規格は、タイ（Standard Thai Rubber: STR）、インドネシア（Standard Indonesian Rubber: SIR）などの国別標準規格があります。大阪取引所で上場するTSRは、タイ産の標準的な規格であるSTR20を取引の対象としています。

海外では、シンガポール取引所（SGX）、上海期貨交易所（SHFE）の子会社である上海国際エネルギー取引所（INE）がTSRを上場しています。



## ゴム先物の制度概要

	ゴム (RSS3) 先物	ゴム (TSR20) 先物
取引の種類	現物先物取引	現物先物取引
標準品	国際規格によるRSS3号	当社が承認した工場で生産されたSTR (Standard Thai Rubber) 20番であって、タイ王国の法令に基づくTSR20番の品質規格に該当するもの（未通関のものに限る。）
取引単位	5,000キログラム（1枚）	5,000キログラム（1枚）
受渡単位	5,000キログラム（1枚）	20,000キログラム（4枚）
呼値の単位	1kgにつき0.1円（1取引単位につき500円）	1kgにつき0.1円（1取引単位につき500円）
取引時間	9:00～15:15 16:30～19:00	9:00～15:15 16:30～19:00
限月	直近12限月	直近12限月
取引最終日	受渡日から起算して5営業日前にあたる日（日中立会まで）	当月限の前月最終営業日（日中立会まで）
受渡日	毎月最終営業日の正午まで	船積日（当月限の第10営業日以降から翌月15日まで）から起算して第9営業日までの間
受渡場所	取引所指定倉庫	バンコク港、レムチャバン港、ペナン港
祝日取引*	あり	あり

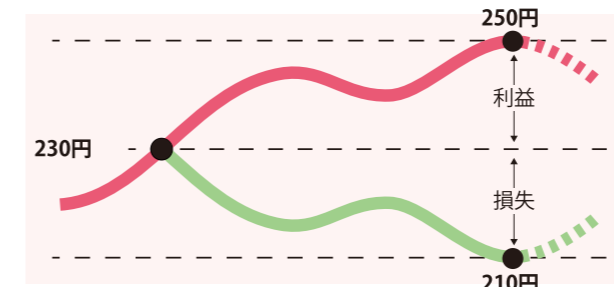
\*祝日取引実施日はJPXウェブサイト参照。参考: <https://www.jpjx.co.jp/derivatives/rules/holidaytrading/index.html>



## 取引の計算例

### <「買い」の例>

原油価格の上昇が予想されたため、大阪取引所のゴム中心限月を1kg当たり230円で5枚買い、その後、250円まで上昇したので転売して決済しました。（赤線）



$$\begin{matrix} \text{(売値)} & \text{(買値)} & \text{(取引単位)} & \text{(取引数量)} & \text{(差益金)} \\ (250\text{円} - 230\text{円}) \times 5,000\text{kg} \times 5\text{枚} = & \mathbf{500,000\text{円}} \end{matrix}$$

逆に価格が210円まで下落して決済すると（緑線）

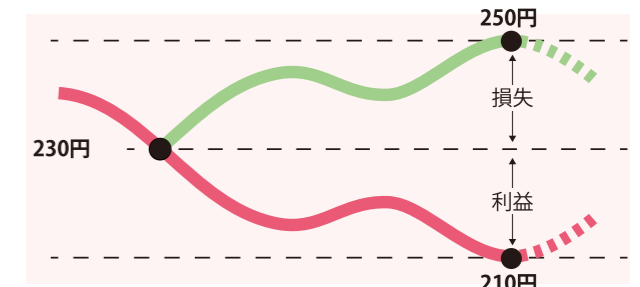
$$\begin{matrix} \text{(売値)} & \text{(買値)} & \text{(取引単位)} & \text{(取引数量)} & \text{(差損金)} \\ (210\text{円} - 230\text{円}) \times 5,000\text{kg} \times 5\text{枚} = & \mathbf{\Delta 500,000\text{円}} \end{matrix}$$

※上記計算例には手数料及び消費税は含まれていません。

※RSSとTSRの倍率と呼値・呼値の単位は同じため計算方法に変わりありません。

### <「売り」の例>

ゴム価格の値下がりか予想されたため、大阪取引所のゴム中心限月を1kg当たり230円で5枚売り、その後、210円まで下落したので買い戻して決済しました。（赤線）



$$\begin{matrix} \text{(売値)} & \text{(買値)} & \text{(取引単位)} & \text{(取引数量)} & \text{(差益金)} \\ (230\text{円} - 210\text{円}) \times 5,000\text{kg} \times 5\text{枚} = & \mathbf{500,000\text{円}} \end{matrix}$$

逆に価格が250円まで上昇して決済すると（緑線）

$$\begin{matrix} \text{(売値)} & \text{(買値)} & \text{(取引単位)} & \text{(取引数量)} & \text{(差損金)} \\ (230\text{円} - 250\text{円}) \times 5,000\text{kg} \times 5\text{枚} = & \mathbf{\Delta 500,000\text{円}} \end{matrix}$$

## ゴム先物の損益早見表

	5円	10円	15円	20円	25円	30円	35円	40円	45円	50円
1枚	25,000	50,000	75,000	100,000	125,000	150,000	175,000	200,000	225,000	250,000
5枚	125,000	250,000	375,000	500,000	625,000	750,000	875,000	1,000,000	1,125,000	1,250,000
10枚	250,000	500,000	750,000	1,000,000	1,250,000	1,500,000	1,750,000	2,000,000	2,250,000	2,500,000
20枚	500,000	1,000,000	1,500,000	2,000,000	2,500,000	3,000,000	3,500,000	4,000,000	4,500,000	5,000,000
30枚	750,000	1,500,000	2,250,000	3,000,000	3,750,000	4,500,000	5,250,000	6,000,000	6,750,000	7,500,000

※差損益＝値幅×倍率（5,000倍）×枚数

※手数料などは含まれていません。